

きらめきマラソン課題と対策は

質問 昨年度からの改善点を伺う。

市長 トイレや給水所の増設、救護体制とスタッフの充実を図ったほか、早めの告知に努めた。総括はこれからだが、概ね成功と考える。

スポーツで健康寿命延伸の取組みを

質問 少子高齢化による社会構造の变革に備え、行政は健康寿命の延伸、啓蒙活動を行うべき。また、胆沢ダム湖

周辺の自然や市内スポーツ施設を活用したスポーツイベント、大学等の合宿誘致は、域外からの人の流入で産業経済の振興にも寄与する。所見を伺いたい。

市長 健康寿命の延伸は重要。イベントや「全市民週一運動」を通じ、ライフスタイルに合わせた環境づくりに努める。ダム湖周辺ではカヌー競技を平成34年まで実施、東京オリンピックカヌー競技事前合宿受入も目指す。スポーツ、文化活動の合宿誘致では、市内施設利用時の補助制度創設準備を進めており、関係機関と連携していく。

災害情報の伝達手段は

質問 フェイスブック等のSNSが利用できない市民への災害発生情報の伝



たかはし ひろし 高橋 浩 議員(奥和会)



ダム湖周辺で開催されたカヌー教室

達の現状と今後の方策を伺う。
市長 Lアラート（災害情報共有システム）等による情報発信を行っており、現在緊急告知ラジオの配布と難聴地域の解消を進めている。更に自主防災組織等と協力し、迅速な避難行動が出来る体制を作りたい。

国見平温泉の屋根改修を早急に

質問 国見平温泉の屋根は建設から23年を経過し、全体に赤茶けた錆が広がり、雨漏りも心配される。早期に修繕をするべき。

市長 仮に再塗装が困難な場合は、張替えの必要が生じる。景観の検討と併せ、機能が十分発揮される施設修繕に努める。降雪期の工事は困難なので、来年の今の時期を目途に進めるよう検討したい。

平成31年度以降の総合支所の位置付けは

質問 今、市民が総合支所に行って困ることとして、農地農業のことは本庁でなければ制度や事業の相談が出来ないこと。道路の維持や除雪についても同じで、即時の事務処理等が完結しないことだ。これまででは地域自治区があったので、その事務所としての総合支所であったが、地域自治区がなくなり、法的に事務所の必置義務がなくなった今、平成31年度以降の総合支所をどのように位置付けて運営する考えか。



急がれる国見平温泉の屋根改修



すがわら あきひろ 菅原 明 議員(日本共産党)

市長 従来の課、係という縦割りの執行を見直し、総合支所の全職員が他部署との壁を取り払い、連携協力して行政サービスの提供に当たるよう、グループ制の導入を検討している。担当者不在による対応の遅れや受付が出来ないなどの事態とならないよう機能を改善し、サービスの向上を目指す。